

水鏡

MIZU-KAGAMI

No.107

水質検査を行っています



水道水の水質検査計画は、水道部ホームページ(下記 QR コード)または水道部営業センター窓口で公開しています。

水道部ホームページはこちらから▶



詳細・お問い合わせ先

- 令和元年度決算
【詳細】 総務課 ☎ 385・1214
- 災害に備えた水の備蓄を
【詳細】 水道整備課 ☎ 383・2439
- 道路とマンホールの段差に注意
【詳細】 下水道施設課 ☎ 385・4988

- 給排水設備のトラブルは指定給
 水装置工事事業者へ相談を
【詳細】 給排水指導担当 ☎ 385・4989
- 水道料金の支払いは口座振替を
【詳細】 営業センター ☎ 385・1215

令和元年度

水道事業・下水道事業会計決算

水道部では、令和元年度から10年間の目指すべき方向性や実現方策を取りまとめた「江別市上下水道ビジョン」に基づき、各事業を進めています。計画の初年度となる令和元年度決算の概要を、ビジョンとの比較を交えてお知らせします。

江別市上下水道ビジョン、
詳しい決算の内容はこちら

詳細は水道部 HP で公開中。右の QR コードからご覧いただけます。



■ 決算の概要(左表1・2)

健全経営を維持

水需要は給水戸数の増加に伴い前年度に比べ微増となりました。

また、費用面では、管理運営費などの節減に努め、水道事業では約2億5千万円、下水道事業では約1億4千万円の純利益を計上できました。

■ 主要事業(左表3・4)

水道事業

安全で良質な水道水を安定的に供給するため、基幹管路の耐震化や老朽化した配水施設及び、浄水施設の更新を行いました。

下水道事業

安全で快適な生活環境を確保するために管路整備や老朽施設の更新を実施しました。

■ 今後の取組について

安全で良質な水道水の安定供給、下水処理による快適な生活環境づくりを継続するため、老朽化が進む機械設備の更新や管路の整備に取り組んでいきます。

市民の皆さんが安心して生活を送ることができるよう、安定的な水道、下水道事業の運営を進めていきます。

【詳細】

水道部総務課財務係

☎ 385・1214

冬期間もお忘れなく

TOPICS

水の備蓄は3ℓ×3日分！

日ごろから、災害に備えて一人あたり1日につき3ℓを目安に3日分の飲料水を備蓄しましょう。水道水は清潔なふたのできる容器いっぱいに入れ、冷蔵庫など日の当たらない涼しい場所で保管すると、3日程度は飲料用として使用できます。

また、お風呂の水を捨てずにためておくと、生活用水として使用できます。

※お子さんの転落事故を防ぐために浴槽のふたは閉じてください

備蓄している給水袋は数に限りがあります

市が備蓄する給水袋は数に限りがあります。給水所で給水するための容器(ペットボトルやポリタンクなど)を日頃から準備しておきましょう。

江別市指定給排水工事 事業者にご相談を



給排水設備の不調を感じている方は江別市指定給排水工事事業者にご相談をしてください。

工事事業者の一覧は、水道部ホームページや凍結防止のチラシに掲載しています。



工事を依頼する際は、トラブルを防ぐため、工事施工前に事業者に見積もりを出してもらい、事前に金額を確認しておきましょう。

口座振替のご利用を

口座振替にすると、指定した市内の金融機関の預金口座から水道・下水道使用料が自動的に支払われます。支払いに出向く手間や払い忘れがなくなり、大変便利です。まだ手続きをされていない方は、ぜひご検討ください。

※口座振替手続きは金融機関の窓口でも可能です。通帳、印鑑、水道のお客様番号を確認できる物を持参してください。

■ 領収のお知らせの省略

領収のお知らせは、口座振替でお支払いされた方に発行しています。

環境への配慮から、不要の申し出があれば発行を省略しており、現在1万3千件近くの方にご協力いただいています。ご理解ご協力をお願いいたします。

表1 損益の状況

項目	水道事業		下水道事業	
	決算	(ビジョン)	決算	(ビジョン)
営業収益	22億6,208万円	(22億9,354万円)	21億6,745万円	(22億871万円)
営業費用	20億9,096万円	(22億1,858万円)	30億9,631万円	(31億7,678万円)
営業外収益	1億3,182万円	(1億3,376万円)	12億8,109万円	(12億8,535万円)
営業外費用	5,052万円	(7,142万円)	2億1,060万円	(2億4,074万円)
純利益	2億5,242万円	(1億3,730万円)	1億4,163万円	(7,654万円)

表2 資金残高・企業債残高

項目	水道事業		下水道事業	
	決算	(ビジョン)	決算	(ビジョン)
資金残高	12億8,871万円	(11億8,470万円)	6億5,945万円	(6億3,933万円)
企業債残高	24億1,489万円	(24億1,489万円)	109億6,422万円	(110億7,663万円)

表3 水道事業

基幹管路耐震化事業	延長2,187m
配水管整備事業	延長4,508m
浄水施設整備事業	上江別浄水場汚泥棟連絡管更新等
配水施設整備事業	文京台中区線テレメータ外更新等



表4 下水道事業

雨水管路整備事業	延長78m
汚水管路整備事業	延長75m
管路施設改築更新事業	延長1,115m
処理場・ポンプ場施設改築更新事業	浄化センター沈砂池機械設備更新等
処理場・ポンプ場耐震化事業	処理場施設地震対策検討委託等



▲ 基幹管路耐震化事業

TOPICS

ご注意ください

道路とマンホールの段差

下水道管の中は冬でも一定の温度があるため、積雪期間は、マンホールの上に積もった雪が解けて路面との間に段差ができることがあります。段差の上を通行すると、車が破損したり、歩行者が転倒して怪我をする危険があります。

特に夜間や吹雪などで見通しが悪い場合は、段差に気づかない場合もありますので、外出の際は注意してください。

